

杉コレクション2012 in 宮崎

グランプリ 屋台骨

設計事務所主宰 貴志泰正・大阪府



屋台の根本、すなわちそれを支える「屋台骨」に着目し、再解釈を試みました。世間一般の飲食に使われる屋台の席は横並びで、そこで生まれる会話はどうしても同じグループの範囲でおさまりがちです。「屋台骨」は魚の骨の隙間が生み出す横並びではない居場所が異なるグループとの交流を促進する。楽しいヤタイです。

杉コレクション2012 in 宮崎

内田洋行賞 みんなでヤタイ〜一本杉支え愛〜

チーム菊池 佐藤忠文・松田公伸・丹波秀朗・松本隆男・福岡県
高木敬二・藤原恵洋・高倉貴子

杉コレクション最高でした！

熊本県菊池市から参加させて頂いた私達が、初参加で初受賞出来たことは、実行委員の皆様はじめ、あの会場に集った宮崎の皆様のおかげです。何しろ、今回テーマに実直であろうとしていた私達にとつて、あの場で皆様と一緒にヤタイを楽しめるかどうかに掛かっていました。そのため、応募段階から皆で助け合うことを大切に、何よりチームワークに重きを置いて来ました。お陰様で、審査委員の皆様が私たちのヤタイに辿り着く頃には一升瓶が空になり、ヤタイ



ひとりじゃ立てないこの屋台。みんながいないとはいまらない。誰かを呼ばなきゃはじまらない。一本足は不安定。お酒を注ぐにもおとっと、誰かの重さを肩代わり、一杯飲んで肩代わり。でも笑い後、話す声。みんなでやるから楽しくて、みんながいるから面白い。一本杉に寄り添って、みんなで支える不便な屋台。



応募のきっかけは、最終選考に残れば憧れの審査員の方々にお会いできること、初めて宮崎に行けること、そして実物を作っていただけることが非常に魅力的だったからです。今年から個人での活動を開始した私にはまだ実作がなく、本当に有り難い機会を得ました。

子供の部に感動し、一般の部に大笑いし、本当に楽しい一日でした。

審査員の方々からは今後の活動において支えにも戒めにもなる貴重な言葉をいただきました。

きました。

また、大西二徳さんをはじめ製作者の皆様のおかげで意図した以上の作品ができたことに感謝しています。

他にも杉コレに関わられた皆さんとの幸せな出会いがあり、二日で全国に仲間ができたような心強い気分になりました。

最後に、当日質問に答えられなかった「屋台骨」の魚の種類ですが、「ひとりじゃ鯛！」なのではないかと、杉コレ2012が終わった今、そのように感じております。



杉コレクション2012 in 宮崎

コンフォルト賞 ナガスギ

吉野やままち 石橋輝一・寛浩石
内田利恵子・坂田かおり 大阪府

気軽に持ち運べて誰もが欲しくなる、そんな屋台があったらと考えていた矢先の募集で思わず応募しました。

最終選考の実寸大制作にあたり延岡木青連の工藤さんにお会いし、その人柄と実績から全てお任せして大丈夫だと感じました。

いつの日か、ナガスギは一家に一台、「ナガスギの日」にはどこまでも連なり、各地の料理を並べ日本中ぐんぐん繋がる。コンパクトで組立ても簡単。

プレゼンでは寅さん登場！おいしい料理と

ビールも登場！皆で乾杯！そして合わせ鏡でどこまでも続くナガスギを表現。

延岡木青連の皆様、昭和居酒屋さんなど沢

山の方々のお陰

で受賞すること

ができ、本当に

感謝しています。

山や木を思う人

たちと出会えた

この杉コレにも

感謝です。



それは愛♡ 愛でつながるヤタイ。有名人じゃなくて隣のおっさんとつながる喜び。一家に一台コンパクトで、移動ラクラク、組立簡単！いずれナガスギの日という祭日ができ、日本中ぐんぐんつながるひとつになる。各地でご当地料理を並べ、どこまで行けるか壮大なハシゴ酒。ひとりじゃヤタイ。愛でつながるナガスギヤタイの野望。

